





チーム

- Jinichi Ishizaki
- 古崎晃司
- <mark>菅原奈緒美</mark>



イノベーションが普及する5つの要素

- 1. Relative Advantage :比較優位
- 2. Compatibility :適合性
- 3. Complexity (or simplicity) : わかりやすさ
- 4. Trialability :試用可能性
- 5. Observability : 可視性

オハイオ州立大学教授ロジャース博士



イノベーションの要素



比較優位

従来のアイデアや技術と比較した優位性。まったく新しい技術の場合でも、同じ役目を担っていた代替案との比較になる。例えば、Eメールは郵便や電話という通信手段と比較して速度やコストが優位といえる。

適合性

その個人の生活に対しての近さ。新規性が高くても、大きな生活の変化を強要するものだと、採用されにくい。

わかりやすさ

使い手にとってわかりやすく、易しいものが採用されやすい。

試用可能性

実験的な使用が可能だと、採用されやすい。

可視性

採用したことが他者に見える度合い。新しいアイデアや技術が採用されていることが、周囲の人から観察されやすい場合に、そのイノベーションに関するコミュニケーションを促し、普及を促進する。

イノベーションが普及する5つの要素

【適合性】

その個人の生活に対しての近 さ。新規性が高くても、大きな生 活の変化を強要するものだと、 採用されにくい。



【行政の課題】

既存業務データのイベントカレンダーに 加えてIMIデータのカレンダーを作るのは

コスト増。

【IT技術で解決】

既存のカレンダーから IMIデータを自動生成するツールを 開発。

【特徴】

1, 担当者に負担をかけずに通常 業務でIMIデータが自動生成 2. LOD準拠のAPIの提供



【ユーザー課題】

同じ自治体内であっても イベントカレンダーが乱立 イベントサイトを探すのが大変





【IT技術で解決】

LINEbotで簡単に質問対応









自治体イベントにLINEで 質問すると解析結果 (URL•日時•詳細)の返 事がきます。 質問をすると人工知能で 質問に答えます。



自治体イベントbotで検索

- イベントを探せるサービス -

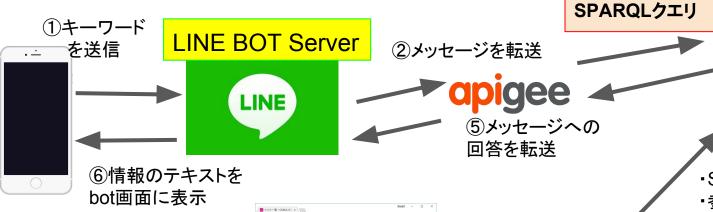
- 1イノベーションで検索
- ② イベントのURL表示
- ③日程•時間表示
- 4詳細情報表示!!

【デモ】 LINEbot QRコード 読み込んでください 【まとめ】 ツール展開で 共通語彙基盤 普及促進を目指す



システム概要





OSAP

①複数のカレンダーサイト イ

ベント情報を自動収集



LODとして公開

- •SPARQLエンドポイント
- ・参照解決可能IRI +コンテンツネゴ シエーション



②IMI準拠のRDF に**自動変換**し RDF-DBに格納

イベントクローラー

終わり

参考資料(技術情報)

自動生成したイベントデータ

SPARQLエンドポイント

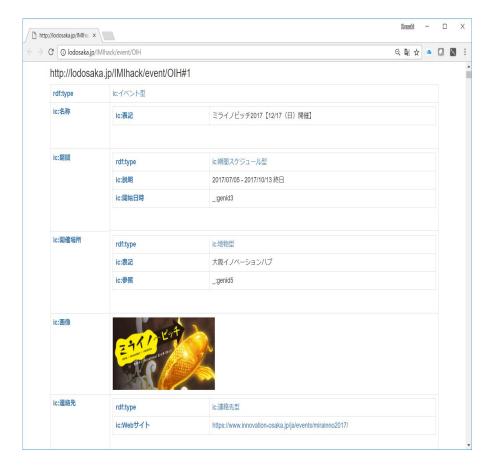
http://lod.hozo.jp/repositories/IMIhack (AllegroGraph) http://27.134.254.189:8890/sparql (Virtuoso) ※両方に同じデータを格納しています.

データのダウンロード

http://lodosaka.jp/IMIhack/event/OIHhttp://lodosaka.jp/IMIhack/event/Sansokanhttp://lodosakanhttp:/

※HTML, Turtle, RDF/XML, JSON, JSON-LDに対応「Simple LODI: Simple Linked Open Data Interface」を利用 https://github.com/uedayou/simplelodi

構築したデータ例



```
<a href="http://lodosaka.jp/IMIhack/event/OIH#1">http://lodosaka.jp/IMIhack/event/OIH#1</a> a ic:イベント型;
  ic:名称[
     ic:表記 "ミライノピッチ2017【12/17(日)開催】"];
    ic:期間[
       a ic:期間スケジュール型:
        ic:説明 "2017/07/05 - 2017/10/13 終日":
        ic:開始日時[
           a ic:日時型:
           ic:標準型日時 "2017-07-05T00:00:00Z"^^xsd:dateTime:
           ic:年 "2017"^^xsd:integer;
           ic:月 "07"^^xsd:integer;
           ic:日 "05"^^xsd:integer; ]];
       ic:開催場所[
            a ic:地物型:
            ic:表記 "大阪イノベーションハブ:
            ic:参照[
                a ic:参照型:
              ic:参照先 < https://www.innovation-osaka.jp/ja/>]];
       ic:画像
<a href="https://www.innovation-osaka.jp/ja/wp-content/uploads/2017/08/mirai">https://www.innovation-osaka.jp/ja/wp-content/uploads/2017/08/mirai</a>
no top-01-2-300x157.jpg>;
       ic:連絡先「
           a ic:連絡先型:
             ic:Webサイト
<a href="https://www.innovation-osaka.jp/ja/events/mirainno2017/">https://www.innovation-osaka.jp/ja/events/mirainno2017/>].
```

apigee API管理プラットフォーム cloud版は無料アカウントが作れます

